

江 南 名 医

上海中医学院附属龙华医院编著

医 案 精 选



# 黄文东医案

上海科学技术出版社

江南名医医案精选

# 黄文东医案

上海中医学院  
附属龙华医院 编著

上海科学技术出版社

**图书在版编目(CIP)数据**

黄文东医案/上海中医学院附属龙华医院编著. —上海:上海科学技术出版社, 2001. 8  
(江南名医医案精选)  
ISBN 7-5323-5968-9

I. 黄... II. 上... III. 医案—中国—现代  
IV. R249.7

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2001)第 026928 号

江南名医医案精选

**黄文东医案**

上海中医学院附属龙华医院编著

上海科学技术出版社出版、发行

(上海瑞金二路 450 号 邮政编码 200020)

新华书店上海发行所经销 同济大学印刷厂印刷

开本 787×1092 1/32 印张 7.625 字数 117 000

2001 年 8 月第 1 版 2001 年 8 月第 1 次印刷

印数 1—5 000

ISBN 7-5323-5968-9/R·1538

定价:13.00 元

本书如有缺页、错装或坏损等严重质量问题,  
请向本社出版科联系调换

## 内 容 提 要

本书收选内科病证 32 个病种,103 例。以中医病证分类;凡经现代医学确诊之病例,则标以现代病名。分别于病种、病例末尾,或加综述,或加按语,作为辨证及处方用药的经验提示,俾便学习参考。

可供中西医务人员学习祖国医学者阅读。

## 出版说明

我国江南地区，山清水秀，人杰地灵，名医辈出。我社在近半个世纪以来，曾经整理出版了许多江南著名中医的临证经验和临床医案，以载录他们的学术见解和宝贵经验，使之能得以代代相传。多数名医已经作古，很多临证经验与医案的书籍也已埋没多年，但他们治病活人的故事依然在民间广为流传，他们精湛的医术非常值得后辈学习和借鉴。近年来，经常有读者前来寻觅和求购此类书籍，甚至不惜重金。为此，我社将以往曾经出版过的一些名老中医的临证经验与医案加以整理，重新排版；并新组织编写了一些名医医案，合之为“江南名医医案精选”，以飨读者。

**上海科学技术出版社**

2001年5月

## 整 理 说 明

黄文东医案，是搜集上海中医学院附属龙华医院内科主任黄文东医生在门诊、会诊以及下乡巡回医疗期间，防治疾病的部分医案，选择其中记录比较完整，有一定疗效的病例，整理而成。并以中医辨证施治的观点，结合理、法、方、药的要求，加以阐述。基本上做到每一个病例有按语，每一个病例较多的病种有综述。

所列目录，均采用中医病名。凡是现代医学诊断比较明确的，均在医案中，指明现代医学的病名。在治疗过程中，一般都是单用中药进行治疗的，如果是中西药同时并进的，则在医案中加以说明。

黄文东医生治疗疾病，非常重视调理脾胃。他说：“脾胃乃后天之本，为气血生化之源，久病体质虚弱，如治疗不当，容易积虚成损，所以必须时时注意照顾脾胃，切忌妄施苦寒克伐，或进大剂腻补。”同时，他主张用药以轻灵为主，即使在用补益药时，也往往加入陈皮、木香等灵动之品，以助运化，即使补而不滞，更能有利于对补益药的吸收。治疗久病，善用祛瘀活血之法。

认为“初病在气，久病入血”，并将王清任逐瘀活血之法，精心化裁，每获良效。在处方用药方面，甚为严谨，仅用一般常用药物和剂量，不提倡任意使用贵重紧张药品，效果较好。

黄文东医生有丰富的临床经验。我们在向黄老医师学习的过程中，积累的资料还不多，整理出来的病种、病例数量也很少，因此，仅能一鳞半爪地反映出他的经验和特长。至于他的学术思想，尚不能在数量不多的医案中，充分地体现出来。特别是由于我们理论和写作水平较低，尚不能把黄文东医生的丰富经验，全面完整地加以表达，甚至有错误之处，诚恳地希望广大读者加以批评指正。

上海中医学院附属龙华医院  
胡建华 程焕章 马贵同 顾明昌  
一九七七年九月

# 目 录

一、哮喘(九例) .....	1
(一)哮喘性支气管炎 .....	1
(二)哮喘性支气管炎 .....	2
(三)哮喘性支气管炎 .....	3
(四)支气管炎 .....	5
(五)支气管哮喘 .....	7
(六)哮喘性支气管炎 .....	8
(七)哮喘性支气管炎 .....	10
(八)支气管炎 .....	12
(九)支气管炎 .....	13
二、咳血(三例) .....	17
(一)咳血 .....	17
(二)慢性支气管炎咳血 .....	18
(三)支气管扩张 .....	20
三、肺癆(五例) .....	23
(一)肺结核、肺不张 .....	23
(二)肺结核 .....	24
(三)肺结核 .....	26



(四) 肺结核	27
(五) 肺结核	28
四、虚劳(三例)	31
(一) 再生障碍性贫血	31
(二) 贫血	35
(三) 溶血性贫血	38
五、盗汗(一例)	41
六、自汗(一例)	43
七、不寐(四例)	45
(一) 神经衰弱	45
(二) 神经衰弱	46
(三) 失眠	49
(四) 神经官能症	52
八、心悸(六例)	57
(一) 冠状动脉粥样硬化性心脏病	57
(二) 冠状动脉粥样硬化性心脏病	59
(三) 心律不齐	61
(四) 心律不齐	62
(五) 心律不齐	64
(六) 风湿性心脏病	66
九、头痛(六例)	70
(一) 神经官能症	70
(二) 偏头痛	73

(三) 三叉神经痛 .....	74
(四) 脑震荡后遗症 .....	77
(五) 脑震荡后遗症 .....	78
(六) 偏头痛 .....	80
十、眩晕(七例) .....	83
(一) 神经衰弱 .....	83
(二) 神经衰弱 .....	85
(三) 头晕 .....	86
(四) 神经衰弱 .....	87
(五) 更年期综合征 .....	88
(六) 神经官能症 .....	90
(七) 耳源性眩晕症 .....	91
十一、腹痛(三例) .....	95
(一) 蛔虫病 .....	95
(二) 脘腹胀 .....	97
(三) 下腹胀 .....	98
十二、胃痛(包括嘈杂、泛酸)(十三例) .....	101
(一) 胃小弯溃疡 .....	101
(二) 胃痛 .....	102
(三) 胃窦炎 .....	106
(四) 胃痛 .....	108
(五) 胃脘嘈杂泛酸 .....	109
(六) 胃脘胀闷疼痛 .....	111
(七) 胃脘胀气作痛 .....	112

(八) 胃小弯溃疡 .....	113
(九) 胃窦炎 .....	114
(十) 胃痛呕血 .....	116
(十一) 胃窦炎、胃下垂 .....	118
(十二) 胃窦炎 .....	121
(十三) 胃脘隐痛嘈杂 .....	123
十三、胁痛(二例) .....	127
(一) 胆囊炎 .....	127
(二) 胆囊炎 .....	128
十四、呕吐(三例) .....	131
(一) 呕吐 .....	131
(二) 呕吐 .....	133
(三) 呕吐 .....	134
十五、腹泻(四例) .....	138
(一) 急性肠炎 .....	138
(二) 慢性结肠炎 .....	139
(三) 慢性结肠炎、蛔虫病 .....	142
(四) 慢性结肠炎 .....	144
十六、肠癖(一例) .....	148
慢性结肠炎 .....	148
十七、便秘(二例) .....	153
(一) 阴虚便秘 .....	153
(二) 阴虚便秘 .....	154

十八、肝气(六例) .....	156
(一) 肝胃不和 .....	156
(二) 气机不调 .....	157
(三) 肝气犯胃 .....	158
(四) 肝胃不和 .....	159
(五) 肝脾不和 .....	160
(六) 肝气兼带脉不固 .....	162
十九、癥积(一例) .....	165
早期肝硬化 .....	165
二十、郁证(一例) .....	171
精神分裂症 .....	171
二十一、癲证(二例) .....	175
(一) 精神分裂症 .....	175
(二) 精神分裂症 .....	178
二十二、湿郁(一例) .....	182
迁延性肝炎 .....	182
二十三、心痹(一例) .....	186
风湿性心脏病 .....	186
二十四、痹证(二例) .....	191
(一) 风湿热 .....	191
(二) 关节炎 .....	193
二十五、偏瘫(一例) .....	195
中风后遗症 .....	195

二十六、痿证(二例) .....	199
(一) 神经功能性运动障碍 .....	199
(二) 肌萎缩脊髓侧索硬化症 .....	202
二十七、耳聋(一例) .....	207
二十八、浮肿(五例) .....	209
(一) 面目下肢浮肿 .....	209
(二) 浮肿 .....	210
(三) 全身浮肿 .....	211
(四) 面浮足肿 .....	212
(五) 尿毒症 .....	214
二十九、遗尿(二例) .....	220
(一) 肾阳不足遗尿 .....	220
(二) 肾气不足遗尿 .....	221
三十、血淋(一例) .....	223
急性膀胱炎 .....	223
三十一、风疹(二例) .....	225
(一) 荨麻疹 .....	225
(二) 荨麻疹 .....	226
三十二、皮肤瘙痒(一例) .....	229

# 一、咳 喘(九例)

## (一) 哮喘性支气管炎

张×× 男 32岁

初诊 1965年10月28日。

咳嗽时发时愈，已十余年，近年来发作尤甚，每逢秋冬加剧。目前咳嗽气急，不能平卧，周身酸痛，纳食减少，口干。舌质红，脉小滑。肺燥受寒，气失清肃，发作已有月余，外邪未彻，燥痰留恋肺络。治以清肺散寒，治咳平喘之法。

炙麻黄一钱半	杏仁三钱	生甘草一钱半
前胡三钱	桑叶皮各三钱	炙紫菀五钱
蒸百部三钱	黄芩一钱半	陈皮一钱半
海蛤壳五钱(打)		三剂

二诊 11月1日。

咳嗽已减，痰量亦少，周身酸痛。舌尖红，苔薄腻，脉小滑。肺气尚未清肃，卫阳不宣，再予前法。

原方加紫苏三钱。 三剂

三诊 11月4日。

咳嗽续减，痰少色白，周身酸痛亦轻，口不干。舌

尖不红，苔薄白，脉小滑。再从前法出入。

前胡三钱	桑白皮三钱	炙紫菀四钱
炙白前三钱	蒸百部三钱	杏仁三钱
炙甘草一钱	陈皮二钱	瓜蒌皮三钱
海浮石五钱	鹅管石三钱	三剂

**四诊** 11月7日。

咳嗽基本消失，咯痰已爽，饮食渐增。原方续服六剂。

12月1日随访。据述停药后，虽近来天气严寒，咳未复发。

**【按】** 患者平时耕作辛劳，时为风雨所侵。时届秋燥之令，感受外邪，引动宿疾复发。既有周身酸痛风寒外束的表证，又见咳嗽、口干、舌红，肺有燥邪的热象，故处方以三拗汤合止嗽散加桑叶皮、黄芩，寒温并用，一则宣肺散寒，一则润肺清热。由于投药中病，使持续发作月余的哮喘性支气管炎，较快地得到控制。

## (二) 哮喘性支气管炎

陶×× 女 61岁

**初诊** 1965年10月25日。

咳喘十余年，时发时愈。咳出白粘痰，多咳即喘，夜难平卧，容易汗出，纳少神疲，腰背酸楚。舌质淡青，

苔薄腻，脉细滑。痰饮恋肺，感邪即发，肺失肃降。治拟桂枝加厚朴杏仁汤加味。

桂枝一钱半	生甘草一钱半	厚朴一钱
杏仁三钱	苏子三钱	炙紫菀五钱
陈皮二钱	前胡二钱	淮小麦五钱

三剂

二诊 10月28日。

咳喘减轻，痰粘不易咯出，渐能平卧，汗亦渐止，腰酸足麻，纳食略减。舌质淡不青，脉细。仍用原方加减。前方去厚朴。

三剂

11月15日随访，据述停药后咳喘已愈，半月来未见发作。

【按】本例与前例均系哮喘性支气管炎，但辨证则各有所异。前者表实而肺有燥邪，后者表虚而阳气不足。故本例不用麻黄，恐汗出更多而愈虚其表，选用桂枝以宣通阳气，加厚朴、苏子、紫菀以顺气止咳。服药后咳喘渐平，汗出渐止；由于阳气舒展，故舌青亦退。

### （三）哮喘性支气管炎

杜×× 女 51岁

初诊 1965年10月22日。

咳喘二十余天，痰少，形寒，十余夜不能平卧，口



干，纳少，大便不爽。舌质淡胖，苔薄腻，脉细带滑。外寒内热，肺气不宣。治宜宣肺清热，化痰平喘。用三拗汤加味。

炙麻黄二钱	杏仁三钱	生甘草一钱
桑白皮三钱	炙紫菀四钱	前胡三钱
黄芩一钱半	桂枝一钱	陈皮二钱

三剂

二诊 10月25日。

咳喘形寒略减，晨起痰多白沫，头痛，夜寐略好，口干，神烦。脉细滑，舌质淡胖。痰湿未清，肺气不肃。再予桂枝加厚朴杏仁汤加减。

桂枝一钱半	甘草一钱半	厚朴一钱
杏仁三钱	苏子三钱	炙紫菀五钱
陈皮二钱	前胡三钱	

三剂

三诊 10月28日。

咳喘续减，形寒较轻，左胁部作痛，吐痰白沫。

原方去厚朴，加制香附三钱。

三剂

四诊 11月3日。

咳喘已平，经净一年，昨日又来，色紫量多，今已渐止，腰酸神疲。舌淡，脉细。气不摄血，冲任不固。治宜益气 and 营止血之法。

炙黄芪三钱	旱莲草三钱	女贞子三钱
-------	-------	-------